

「日教弘教育賞」募集要項

本事業は、山形県内の教育関係者が日々行っている教育実践の優れた結果の報告の場として、教育実践研究論文の募集を行うことを趣旨とし、令和6年度は下記のとおり実施します。

1 主催 公益財団法人 日本教育公務員弘済会

2 後援 文部科学省

3 助成要件

(1) 助成の趣旨

学校教育の向上発展に寄与する優れた教育実践研究論文を対象とします。

(2) 助成の対象とならないもの

① 公的機関、研究会、市販の図書・教育誌等に既に発表した内容のもの

② 他団体に応募（推薦含む）済みの内容のもの

③ 日教弘教育賞応募後、選考中に発表したもの及び他団体に応募（推薦含む）した内容のもの

※ 応募論文は、未発表のものに限ります。

※ 内容が類似したものであれば、論文の様式でないもの（申請書・レポート等）であっても入賞の有無を問わず応募済みとみなします。

※ 過去に類似した内容で発表または他団体に応募済みのものは、下記の条件を満たすもののみ対象とします。

ア 新たな内容に主軸を置いているもの（内容に差異がないもの、前段である研究・活動に紙幅を割いて新たな内容を数行追加しただけのもの等は対象外とします。）

イ 過去に応募した書類を提出できるもの（選考委員会でも確認します。）

※ 日教弘教育賞応募後、推薦を受けて他団体に応募した場合も入賞の有無を問わず対象外となります。

④ 過去5年以内（平成31（令和元）年度～令和5年度）の受賞校、受賞者（学校部門・個人部門を問わず応募できません。）

4 募集対象

論文は、学校部門（団体を含む）及び個人部門（研究グループを含む）の2部門とします。

(1) 学校部門 山形県内の国・公・私立の認定こども園（※保育の実践は除く）、幼・小・中・高・特別支援・高専等の各学校及び教育機関等並びにそこに勤務する教育関係者で組織する教育研究

(2) 個人部門 上記の学校や教育機関等に勤務する教育関係者個人・研究グループ等

※ 「教育関係者」とは、山形県各市町村に設置された国・公・私立の学校、その他の教育機関に勤務する教職員及びこれに準ずる者

※ 学校部門は校長が応募者となります。

※ 他の教育機関等から学校部門として応募する場合は、機関の所属長が応募者となります。

以下、「校長」を「機関の所属長」と読み換えてください。

〈個人情報取扱について〉

・申請書に記入された個人情報は、選考及び選考結果の通知のために使用します。

・助成が決定した場合は、申請書に記入された助成対象校の校名、助成対象テーマ及び助成金額や

贈呈式等の模様を、ホームページ、広報誌等で公表することがあります。

5 募集期間とスケジュール

令和6年6月3日(月)～8月30日(金)・・・・・・・・・・・・・・募集期間

令和6年10月上旬・・・・・・・・・・・・(公財)日教弘山形支部選考、本部へ推薦

令和6年12月下旬・・・・・・・・・・・・(公財)日教弘本部一次選考

令和7年1月中旬・・・・・・・・・・・・(公財)日教弘本部二次選考

令和7年2月下旬・・・・・・・・・・・・受賞結果通知・交付

令和7年3月中旬・・・・・・・・・・・・贈呈式(最優秀賞・優秀賞・優良賞)

6 応募方法

(1) 応募書類

・日教弘教育賞(教育実践論文・要旨) ・応募者調査書

(2) 用紙及び論文量(ア・イはそれぞれ別のファイルで作成してください。)

論文の作成は原則としてワード等を使用してください。論文等は下記のとおり設定のうえ、印字した論文と電子データ(CD-ROM等)を提出してください。

ア 要旨(様式)

48字×43行×1段組×A4判1ページ横書き(フォントサイズ10.5・MS明朝体とする)

※記載項目

- ・応募者(学校部門は校長)の所属学校、役職、氏名
- ・研究主題
- ・研究副題
- ・研究の要旨(論文の内容をまとめたもの)

イ 論文(様式)

24字×43行×2段組×A4判4ページ横書き(フォントサイズ10.5・MS明朝体とする)

《応募者記載欄》

- ・1ページ目1～6行目(段組み左右・2段分)に記入する。
- ・記載事項は研究主題、副題、応募者の所属学校、役職、氏名とする。

※学校名は都道府県・市区町村(町立・村立の場合は郡も)を含め、正しく記載する。

《本文》

- ・2段組で記入する。
- ・1ページ目7行目(左段)～4ページ目43行目(右段)の中に本文及び図表・写真等の資料を収める。

※学校部門は校長が応募者となりますが、他に校長以外の担当者(執筆責任者・執筆担当者等)がいる場合は、論文の文末に記載することができます。

(例 執筆責任者 教諭 ○○ ○○)

ウ 論文の書き方

- ・論文は横書きとします。
- ・文字は常用漢字、現代かなづかいを使用してください。
- ・小見出しや文章の書き出しの前は、ひとマスあけてください。

(レイアウト等については日教弘ホームページ(www.nikkyoko.or.jp)の例を参考)

エ 図表・写真等の資料の留意事項

A4判1ページ程度以内の分量に収め、本文の中に貼り付けまたはデジカメ等で取り込んだものにしてください。あくまで補足資料であるため、論文の内容は本文に記入してください。

7 選考の観点

(1) 選考の観点1

- ①現代の教育課題を適切に取り上げているか
- ②教育課程上適切に位置づけられ、授業の改善に資するものとなっているか
- ③子どもの主体的な変容・発達の姿が見られるか
- ④理論と実践が一体となった研究であるか
- ⑤その研究内容は価値が高く、他の学校でも活用できるか

(2) 選考の観点2

- ①論旨や意見は明確であるか
- ②論文の展開や文章の構成は筋道立っているか

8 表彰及び賞金額

(1) 最優秀賞2篇

学校・研究団体（50万円）または個人・研究グループ（30万円）

(2) 優秀賞6篇

学校・研究団体（40万円）または個人・研究グループ（20万円）

(3) 優良賞8篇

学校・研究団体（30万円）または個人・研究グループ（15万円）

(4) 奨励賞

学校・研究団体（10万円）または個人・研究グループ（5万円）

※最優秀賞・優秀賞・優良賞の表彰については、該当者に別途案内します。

9. 選考方法

- (1) 日教弘山形支部教育振興事業選考委員会で3篇を選考後、山形支部幹事会の議を経て支部長が日教弘本部に推薦します。
- (2) 日教弘本部教育振興事業選考委員会で選考後、本部理事会の議を経て、理事長が表彰対象者を決定します。
- (3) 結果は、文書で各申請者に連絡します。（2月下旬の予定）なお、受賞の理由、選考に関わる問い合わせには回答しません。

10. 問い合わせ先

公益財団法人日本教育公務員弘済会山形支部 教育論文担当

〒990-0023 山形市松波四丁目6-15

TEL023-622-7211 FAX023-622-7212

E-MAIL : yamagata.kyoko-04@amail.plala.or.jp